



プラネタリウム  
100周年

# プラネタリウム

時間、空間を 超える小宇宙



©佐賀県立 宇宙科学館

プラネタリウム100周年記念!

## 地上の星 ドイツに生まれて1世紀

人と科学の未来館サイピア2階 サイエンスドーム

# プラネタリウムの中で出会った一人の少年と不思議なおじいさん

## 二人はプラネタリウムをめぐる旅へ…

天文の歴史は、先人たちのたゆまぬ努力や新たな技術の挑戦など、さまざまな人の想いで成り立っています。プラネタリウムはいつ、どのようにして生まれたのか。

この番組では紀元前にさかのぼり、古代ギリシャの天文器具「アンティキティラ島の機械」の登場、天動説から地動説への大転換、科学的真実と信仰心の葛藤などを紹介しながら、人々の宇宙の探求・解明への努力とその歴史をたどります。

影絵作家のコウノサトミ、作画の柿田佳子の2人によるやわらかく美しい世界観で子供から大人まで分かりやすくプラネタリウムの歴史についてご紹介します。

さあ、時間と空間を超える小宇宙への旅へ出かけてみませんか？



### 番組に登場する主な学者たち



#### プトレマイオス

地球が中心で惑星や太陽が地球の周りを回っているという宇宙観を唱えた著書『アルマゲスト』



#### コペルニクス

地球が太陽の周りを回っているという『地動説』を唱えた



#### ガリレオ

望遠鏡を使用した初の天体観測を行い『地動説』の正しさを主張した



#### ケプラー

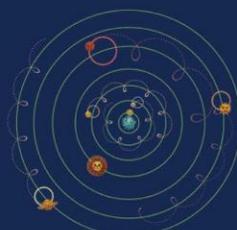
太陽の周りを回る惑星の軌道が楕円であることを明らかにした



#### ニュートン

『万有引力の法則』を発見し、太陽や太陽の周りを回る惑星の運動原理を解き明かした

### 『天動説』と『地動説』

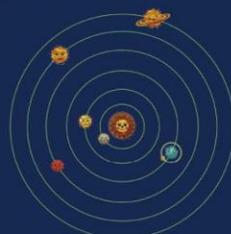


#### 『天動説』

地球を中心として、その周りを太陽や月、星たちが円を描いて回っている

#### 『地動説』

太陽を中心として、その周りを地球が回っている



© 佐賀県立宇宙科学館

## 『プラネタリウム 時間、空間を超える小宇宙』

天文

星空10分+本編・約40分間

●当日9時からチケット販売を開始します。

●65歳以上の方と高校生の方は《年齢(在学)が確認できるもの》の提示が必要です。



サイピア Q

岡山県生涯学習センター

人と科学の未来館サイピア

岡山市北区伊島町3丁目1-1 TEL 086-251-9752



※友の会会員無料

一般	65歳以上	高校生	小・中学生	未就学児
530円	320円	310円	110円	無料

100  
プラネタリウム  
100周年